

3M Science.
Applied to Life.™



3M™ 聴覚保護具 総合カタログ

Hearing Protection

Leading the Advancement of
Hearing Conservation



騒音の影響

騒音の影響には、難聴などの耳への直接的影響だけでなく、心理的作用や、ストレスとして自律神経や内分泌系に作用して起こる身体的作用（動悸や血管の収縮、胃腸の運動への影響）のような間接的影響があります。時にこれらが高血圧症や胃潰瘍等の原因になることもあります。

日本では推定16万人以上の作業者の方々が「騒音性難聴」に罹患している可能性があります。

全国で等価騒音レベル85dB以上の騒音職場に働く方は、100万人以上といわれています。しかし、騒音職場で働いている方向けの特殊健康診断の受診者数は年間約32万人（令和2年）程度にすぎません。その中の有所見率は12.6%、約4万人が騒音性難聴の兆候ないしは、既に騒音性難聴であると診断されているのです。

100万人以上の方が騒音職場で働いていることを想定するとその約13%、実に13万人以上という膨大な数が推測されます。

騒音性難聴有所見者数の推移



厚生労働省「特殊健康診断結果」を基に作成

「騒音性難聴」は、治療が難しく「予防」が最も大切です。

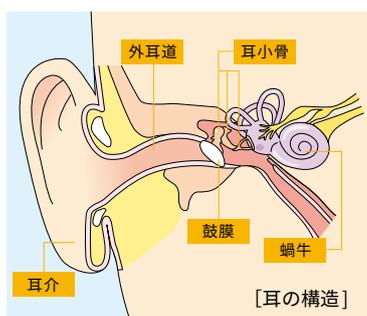
代表的な騒音レベル例

dB	騒音レベル	身近な音 (dBA)	作業時に発生する音 (dBA)				
150	危険レベル 85dB以上の騒音環境下に長年さらされ続けると「騒音性難聴」になる可能性が指摘されています。 聴覚保護具の使用が強く推奨されます。	掃除機 80	105 ロックコンサート				
140							
130							
120							
110							
100	うるさく感じる	木の葉が揺れる音 30	93				
90			97				
80			114				
70	静かで望ましい環境		124				
60			140				
50							
40							
30							
20							
10							
		代表的な作業	研磨	トラクター	ハンマードリル	リベッター	飛行機の離陸

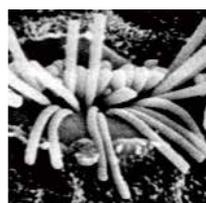
※3M™ Noise Navigator™ Sound Level Database および National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH) www.cdc.gov/niosh/topics/noise/ noisemeter.html より引用

騒音性難聴とは

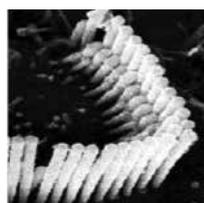
騒音レベルが85dBを超える職場で長年働いていると徐々に蝸牛の中にある有毛細胞が消耗し、音を感じにくくなります。これが騒音性難聴です。ただし、音の特性（大きさ、高さ、衝撃性）、ばく露条件（作業時間、勤続年数）などによって聴力低下の程度は違い、また、個人差もあります。



有毛細胞

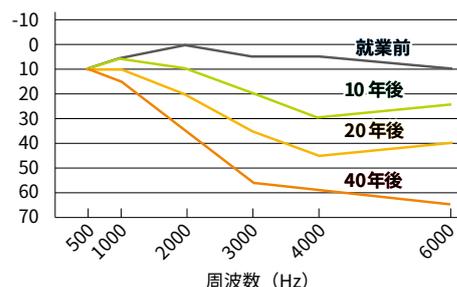


ダメージを受けた有毛細胞と消滅した跡



正常な有毛細胞

聴力レベル (dB)



有毛細胞とは

耳介から入った音は、鼓膜を振動させ、耳小骨で増幅され内耳の蝸牛と呼ばれる器官に伝えられます。この蝸牛の中のリンパ液と聴覚神経に繋がっているのが有毛細胞です。耳小骨からの振動がリンパ液に伝わりこの有毛細胞を動かす事で私たちは音を認識しています。

騒音障害防止のためのガイドライン

平成4年10月に施行された「騒音障害防止のためのガイドライン」では、騒音作業を行う職場では、定期的に騒音の測定をおこない測定結果が85dB以上になる場合には、事業者は作業環境の改善の努力をし、作業者に必要に応じて聴覚保護具を使用させることが定められています。

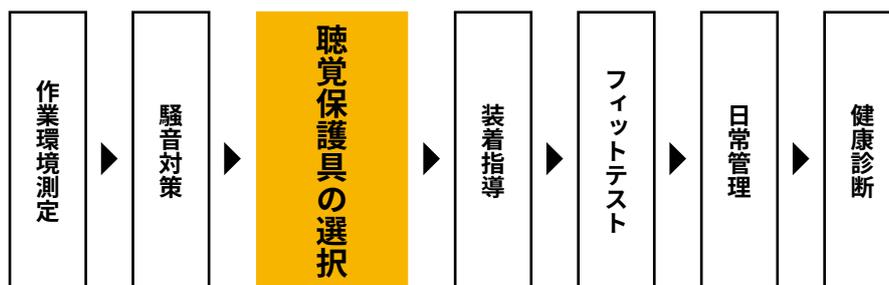
【騒音許容基準】 騒音ばく露がこの基準を超える場合は対策が必要であり、基準を超えた分が対策目標すなわち必要遮音量となります。

		250Hz	500Hz	1000Hz	2000Hz	4000Hz	8000Hz
バ ン ド レ ベ ル (dB)	許容オクターブ						
	各ばく露時間に対する						
	30分	120	117	103	90	91	105
	40分	120	112	99	88	89	101
	60分	118	105	95	86	87	97
	120分	108	99	91	85	85	92
240分	102	95	88	84	83	89	
480分	98	92	86	83	82	87	

(日本産業衛生学会勧告より)

騒音性難聴 予防対策フロー

作業環境測定から健康診断まで、適切な騒音管理を総合的に行うことが重要です。

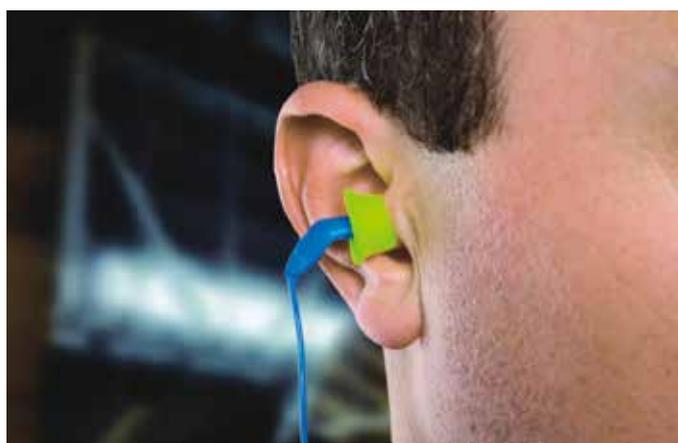


適切な聴覚保護具とは？

騒音レベルの測定をおこない、その測定値から各聴覚保護具に記されている遮音性能値を引いた数字が85dB未満になるような聴覚保護具が適切な保護具となります。

※正しい装着をすることによって得られる値です。

測定値 - 遮音性能値 < 85dB

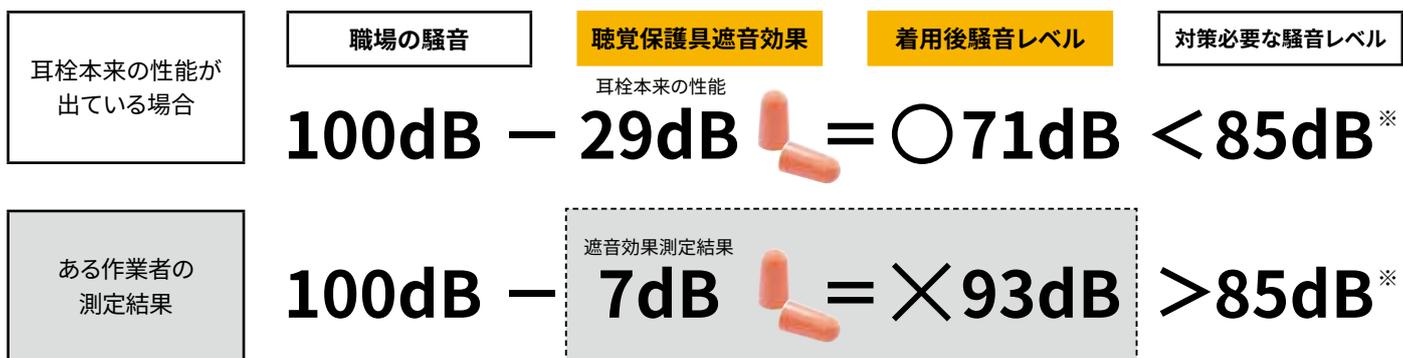


耳栓をしてるだけで安心していませんか？ 聴覚保護具フィットテストの重要性

対策をしているつもりが、実は騒音性難聴のリスクにさらされている可能性があります。

考えられるリスク

耳栓本来の遮音効果と実際に着用したときの遮音効果測定結果例



※聴覚保護具着用後、騒音レベルが85dB未満になるのが適切



遮音効果が出ない原因例

- 耳のサイズに合わない
- 着用方法の誤り
- 利き手の反対側がうまくつけられない



フィットテストは騒音性難聴防止のための重要なステップです。

フィットテスト実施のメリット

- 職場の騒音レベルに適切な聴覚保護具が判断できる
- データを元にした、各自に合う聴覚保護具の選定ができる
- 測定を通して、着用者が適切な装着状態を体感できる



遮音効果が低い場合の改善策

正しい装着方法の習得	耳に合うサイズへの変更	効果が出やすい製品へ変更
 <p>個人遮音性能: 23 dB</p>	 <p>個人遮音性能: 28 dB</p>	 <p>個人遮音性能: 27 dB</p>

聴覚保護具遮音効果の可視化ツール

3M™ E-A-Rfit™ 聴覚保護具遮音性能測定器 Version 5.0



測定器の特徴

測定が簡単

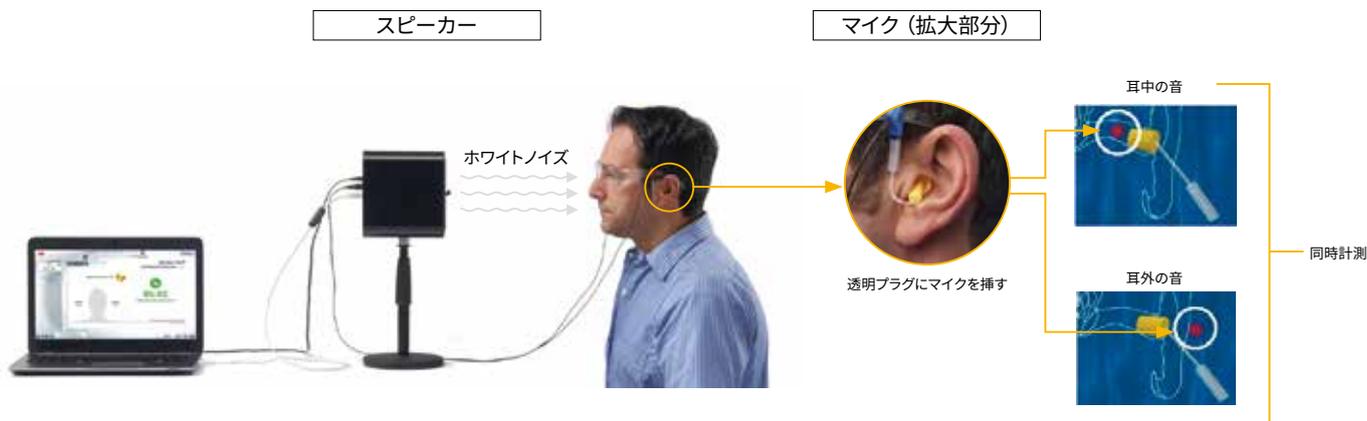
お手持ちのPCで利用可能
場所を選ばない(会議室等)
短時間で測定できる

結果が定量的

被験者の聴力に依存しない
測定結果が得られる

結果管理が容易

結果は自動データベース化



※ホワイトノイズとは：全ての周波数帯域においてエネルギーが均一に混入した雑音

職場の騒音レベルを元に適切な保護具を選定していきます。

3M™ E-A-Rfit™ 聴覚保護具遮音性能測定器用テストプラグ

3M™ E-A-R™ スカルスクリュー™
テストプラグ 393-2012-100



3M™ E-A-Rsoft™ イエローネオン™
テストプラグ 393-2000-100



3M™ E-A-R™ ウルトラフィット™
テストプラグ 393-2001-100



3M™ 1100 用テストプラグ
393-2010-100



3M™ E-A-R™ プッシュインズ™
ミニテストプラグ 393-2002-100



3M™ 1270 用テストプラグ
393-2016-100



グリップタイプ

耳栓の装着が面倒だと 感じることはありませんか？

3Mの耳栓には、潰して装着するタイプとは別に柄をつまんで装着できる簡単装着タイプがあります。

1 グローブをはめたままでも片手でクイック! 2秒装着!!

簡単装着

ソフトフォームタイプは
装着に片耳 **30**秒以上

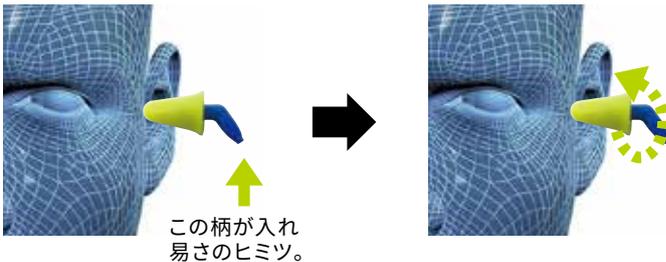
柄つきフォームタイプなら
装着に片耳 **2**秒



2 耳に差し込みぐるっとねじ込むだけ!

簡単フィット

フォーム部分をつぶす必要はありません。



3 初めてでも安定した性能を発揮!

しっかり装着

耳栓の装着指導を受けなかった方が初めて装着した場合の遮音量の比較

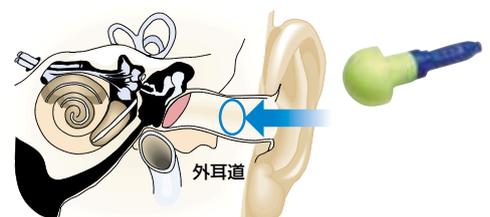


※健康診断における聴力診断は1000Hzを中心とした、500Hz～2000Hzの聴力レベルを基準に評価しています。

4 ミニは外耳道の小さい方に!

快適フィット

挿入部が小さく、奥まで入らないから快適です!



3M™ E-A-R™ プッシュインズ™ 耳栓

初めての方でもしっかり装着できる簡単装着タイプです。
フォームをつぶさず耳に挿入できます。
グローブをつけたままの着脱も簡単、だから汚れにくい。



1週 NRR 31dB

318-4001

ANSI S3.19-1974による遮音性能

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	3150	4000	6300	8000
平均遮音値(dB)	37.1	38.3	40.1	40.1	38.5	46.7	48.1	46.4	47.2
標準偏差(dB)	5.2	5.8	3.3	4.3	3.4	3.8	2.5	3.6	3.1

3M™ E-A-R™ スカルクリュー™ 耳栓

クールなメタリックカラー。
装着しやすい柄付きフォームタイプ。

P1300



1週 SNR 32dB

P1301

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値(dB)	31.9	30.2	30.7	34.1	37.1	44.4	43.7
標準偏差(dB)	5.2	6.5	5.5	7.0	4.1	5.1	5.6
想定保護値 APVf (dB)	26.7	23.7	25.2	27.1	33.0	39.3	38.1

高域周波遮音値 H = 33 dB、中域周波遮音値 M = 28dB、低域周波遮音値 L = 26 dB

3M™ E-A-R™ プッシュインズ™ 耳栓ミニ

フォームをつぶさずに簡単に装着ができます。
耳に入れる部分のフォームが小さめなので、耳の小さい方でも着け心地良好。

318-1001



1週 SNR 35dB

318-1000

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値(dB)	31.3	35.3	36.5	35.7	37.8	39.4	40.4
標準偏差(dB)	4.4	5.0	4.9	4.2	4.5	3.2	3.9
想定保護値 APVf (dB)	26.9	30.3	31.6	31.5	33.3	36.2	36.5

高域周波遮音値 H = 34 dB、中域周波遮音値 M = 32 dB、低域周波遮音値 L = 31 dB

3M™ E-A-R™ エクスプレス™ 耳栓

カラフルでユニークな球形、
片手で装着できるフォームタイプ。



321-2200



311-1115

1週 SNR 28dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値(dB)	24.1	27.3	26.7	29.1	35.3	38.0	39.7
標準偏差(dB)	5.2	5.0	4.8	5.0	3.3	4.4	3.5
想定保護値 APVf (dB)	18.9	22.3	21.9	24.1	32.0	33.6	36.2

高域周波遮音値 H = 31 dB、中域周波遮音値 M = 25 dB、低域周波遮音値 L = 23dB

フォームタイプ 推奨製品

3M史上初めての洗えるフォームタイプ。
片手で簡単に装着いただけます。

洗えるフォームタイプ

フォームタイプなのに洗えて繰り返し使用（最長2週間）できる耳栓です。



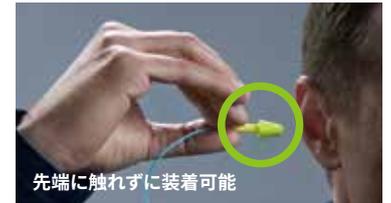
片手装着の遮音値も表示

両手装着だけでなく、片手での遮音値を測定、表示しています。



簡単装着、汚れにくい

フォームをつぶすことなく簡単に装着できます。手袋などを装着していても簡単に片手装着ができます



3M™ E-A-R™ フレキシブルフィット耳栓 HAシリーズ

328-1000 HA / 328-1001 HA



328-1000HA

- 3M 史上初洗えるフォームタイプ
- 初めての方でも片手で簡単装着
- グローブを付けたまま着脱が可能だから汚れにくい

328-1001HA

1週 SNR 30dB

1週 SNR 35dB

－ 片手での装着の場合 －

JIS T8161-1:2020 による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	28.0	28.5	29.4	31.0	35.5	38.6	40.5
標準偏差 (dB)	5.3	5.5	5.0	4.5	4.8	4.1	5.6
想定保護値 APVf (dB)	22.7	23.0	24.4	26.5	30.7	34.5	34.9

高域周波遮音値 H = 31 dB、中域周波遮音値 M = 27 dB、低域周波遮音値 L = 25 dB

－ 両手での装着の場合 －

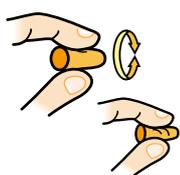
JIS T8161-1:2020 による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	31.0	29.9	34.1	34.7	38.3	40.4	43.5
標準偏差 (dB)	3.7	4.2	3.3	3.8	3.1	3.4	2.6
想定保護値 APVf (dB)	27.3	25.7	30.8	30.9	35.2	37.0	40.9

高域周波遮音値 H = 36 dB、中域周波遮音値 M = 32 dB、低域周波遮音値 L = 29 dB

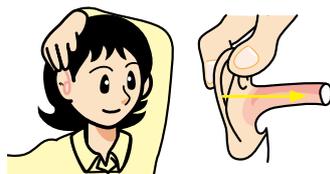
フォームタイプ耳栓装着方法

耳の穴を真直ぐにしたらしっかり奥まで確実に挿入しましょう。



step1.

耳せん全体を指で押しつぶすようにしながら、丸めて細くします。



step2.

耳の上の部分を手と反対側の手で上に引っ張り上げるようにして、外耳道をまっすくにします。



step3.

細くした耳せんを耳を引っ張った状態のまま、挿入します。



step4.

耳せんの復元力で、外耳道にぴったりとフィットするまで、耳せんが落ちないように約30秒程押さえます。

フォームタイプ

3M™ E-A-Rsoft™ イエローネオン™ 耳栓

装着の有無が確認しやすい蛍光色。



311-1250

1日 SNR 34dB



312-1250

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	32.7	34.3	37.9	37.6	33.9	43.8	40.1
標準偏差 (dB)	7.4	6.5	5.4	3.7	3.7	4.0	4.0
想定保護値 APVf (dB)	25.3	27.8	32.5	33.9	30.2	39.8	36.1

高域周波遮音値 H = 33 dB、中域周波遮音値 M = 33 dB、低域周波遮音値 L = 30 dB

3M™ 耳栓 1100/1110

フォームタイプのスタンダード。



1110

1日 SNR 37dB



1100

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	33.1	36.3	38.4	38.7	39.7	48.3	44.4
標準偏差 (dB)	5.0	7.4	6.2	5.6	5.3	4.5	4.4
想定保護値 APVf (dB)	28.1	28.9	32.2	33.1	35.4	43.8	40.0

高域周波遮音値 H = 37 dB、中域周波遮音値 M = 34 dB、低域周波遮音値 L = 31 dB

3M™ E-A-R™ クラシック™ 耳栓

3M™ E-A-R™ 耳栓の定番モデル。



311-1101

1日 SNR 31dB



310-1001

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	29.0	30.4	33.1	32.4	33.6	43.1	38.3
標準偏差 (dB)	4.8	6.0	5.9	6.4	3.4	2.3	3.3
想定保護値 APVf (dB)	24.2	24.4	27.2	26.0	30.2	40.8	35.0

高域周波遮音値 H = 31 dB、中域周波遮音値 M = 27 dB、低域周波遮音値 L = 26 dB

リユーズブルタイプ

3M™ E-A-R™ ウルトラフィット™ 耳栓

3層フランジで高い密着性を発揮。



1ヶ月 SNR 29dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値(dB)	27.0	26.3	27.7	28.7	32.0	37.8	41.1
標準偏差(dB)	4.9	4.2	4.5	4.4	3.7	4.5	4.4
想定保護値 APVf (dB)	22.1	22.1	23.2	24.3	28.3	33.3	36.7

高域周波遮音値 H = 30 dB、中域周波遮音値 M = 25 dB、低域周波遮音値 L = 24 dB

3M™ 耳栓 1270

柔らかいフランジで快適な装着感。



1ヶ月 SNR 26dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値(dB)	27.9	25.6	28.0	26.4	30.1	34.5	38.8
標準偏差(dB)	4.5	5.5	5.5	4.6	6.0	5.5	3.9
想定保護値 APVf (dB)	23.4	20.1	22.5	21.8	24.1	29.0	34.9

高域周波遮音値 H = 26 dB、中域周波遮音値 M = 23 dB、低域周波遮音値 L = 22 dB

3M™ E-A-R™ ウルトラフィット™ 低遮音耳栓 UF-01-012

比較的軽度な騒音環境での使用に適した低遮音タイプ。
ひも付き(付け外し可能)。
ケース付き。



1ヶ月 SNR 20dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値(dB)	9.1	12.1	19.4	22.8	27.6	32.6	36.8
標準偏差(dB)	6.0	4.5	5.0	3.7	2.9	3.6	3.9
想定保護値 APVf (dB)	3.1	8.4	14.4	19.1	24.7	29.0	32.9

高域周波遮音値 H = 25 dB、中域周波遮音値 M = 17 dB、低域周波遮音値 L = 10 dB

3M™ E-A-R™ ウルトラフィット™ 耳栓

金属探知に反応する金属球入り。
異物混入防止に。



1ヶ月 SNR 29dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値(dB)	27.0	26.3	27.7	28.7	32.0	37.8	41.1
標準偏差(dB)	4.9	4.2	4.5	4.4	3.7	4.5	4.4
想定保護値 APVf (dB)	22.1	22.1	23.2	24.3	28.3	33.3	36.7

高域周波遮音値 H = 33 dB、中域周波遮音値 M = 28 dB、低域周波遮音値 L = 25 dB

3M™ PELTOR™ イヤーマフ Xシリーズ



X5A

SNR
37dB

業界トップクラスの高遮音イヤーマフ

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	22.3	28.8	39.7	44.2	39.8	43.0	40.2
標準偏差 (dB)	2.4	2.4	2.7	3.4	4.6	2.8	2.9
想定保護値 APVf (dB)	19.9	26.4	37.0	40.9	35.2	40.2	37.3

高域周波遮音値 H = 37 dB、中域周波遮音値 M = 35 dB、低域周波遮音値 L = 27 dB



X5B

SNR
37dB

シリーズ最高遮音モデル
ネックバンドタイプ

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	21.5	29.0	42.4	44.6	40.3	40.9	38.1
標準偏差 (dB)	3.3	1.9	3.7	3.5	2.7	2.5	3.9
想定保護値 APVf (dB)	18.2	27.1	38.7	41.1	37.6	38.4	34.2

高域周波遮音値 H = 38 dB、中域周波遮音値 M = 36 dB、低域周波遮音値 L = 27 dB



X4A

SNR
33dB

コンパクトさと高い遮音性を両立

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	22.8	25.1	27.0	40.0	35.8	38.5	38.9
標準偏差 (dB)	2.1	3.1	1.7	2.8	2.2	2.7	2.9
想定保護値 APVf (dB)	20.7	22.0	25.4	37.2	33.6	35.8	35.9

高域周波遮音値 H = 36 dB、中域周波遮音値 M = 30 dB、低域周波遮音値 L = 22 dB



X4B

SNR
33dB

遮音、コンパクトさ、軽量性のバランスに
優れたモデル。ネックバンドタイプ

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	18.0	20.7	32.9	40.8	38.5	45.9	40.4
標準偏差 (dB)	3.2	1.6	3.1	2.7	3.1	2.2	3.8
想定保護値 APVf (dB)	14.8	19.1	29.8	38.1	35.4	43.7	36.6

高域周波遮音値 H = 38 dB、中域周波遮音値 M = 30 dB、低域周波遮音値 L = 21 dB



X3A

SNR
33dB

高遮音モデル

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	22.8	25.1	27.0	40.0	35.8	38.5	38.9
標準偏差 (dB)	2.1	3.1	1.7	2.8	2.2	2.7	2.9
想定保護値 APVf (dB)	20.7	22.0	25.4	37.2	33.6	35.8	35.9

高域周波遮音値 H = 35 dB、中域周波遮音値 M = 30 dB、低域周波遮音値 L = 25 dB



X2A

SNR
31dB

遮音性と重量のバランスのいいモデル

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	14.1	22.2	31.1	39.7	36.6	37.0	37.9
標準偏差 (dB)	2.2	2.1	2.7	3.2	3.2	3.7	3.4
想定保護値 APVf (dB)	11.9	20.1	28.4	36.6	33.5	33.3	34.5

高域周波遮音値 H = 34 dB、中域周波遮音値 M = 29 dB、低域周波遮音値 L = 20 dB



X1A

SNR
27dB

軽量モデルで、長く着けても疲れづらい

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	11.9	15.4	24.5	34.3	32.8	37.4	37.4
標準偏差 (dB)	2.0	2.6	2.6	2.3	3.3	2.5	3.8
想定保護値 APVf (dB)	9.9	12.8	22.0	31.9	29.5	34.9	33.5

高域周波遮音値 H = 32 dB、中域周波遮音値 M = 24 dB、低域周波遮音値 L = 16 dB



X1B

SNR
26dB

シリーズ最軽量モデル
ネックバンドタイプ

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	12.4	15.3	25.3	31.4	34.1	38.2	33.9
標準偏差 (dB)	4.7	2.2	2.2	3.2	4.4	3.4	5.4
想定保護値 APVf (dB)	7.6	13.1	23.2	28.3	29.6	34.9	28.5

高域周波遮音値 H = 31 dB、中域周波遮音値 M = 23 dB、低域周波遮音値 L = 15 dB

3M™ PELTOR™ イヤーマフ H10シリーズ

二重構造のカップで高い遮音性能を実現



H10A

SNR
35dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	17.4	24.7	34.7	41.4	39.3	47.5	42.6
標準偏差 (dB)	2.1	2.6	2.0	2.1	1.5	4.5	2.6
想定保護値 APVf (dB)	15.3	22.1	32.7	39.3	37.8	43.0	40.0

高域周波遮音値 H = 40 dB、中域周波遮音値 M = 32 dB、低域周波遮音値 L = 23 dB



H10B

SNR
35dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	17.5	24.5	34.5	41.4	39.5	47.3	42.0
標準偏差 (dB)	2.3	2.7	2.0	2.2	2.0	4.4	2.8
想定保護値 APVf (dB)	15.2	21.8	32.5	39.2	37.5	42.9	39.2

高域周波遮音値 H = 40 dB、中域周波遮音値 M = 32 dB、低域周波遮音値 L = 23 dB

3M™ PELTOR™ イヤーマフ H7シリーズ

厚型カップで高遮音



H7A

SNR
31dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	14.6	20.2	32.5	39.3	36.4	34.4	40.2
標準偏差 (dB)	1.6	2.5	2.3	2.1	2.4	4.0	2.3
想定保護値 APVf (dB)	13.0	17.7	30.2	37.2	34.0	30.4	37.9

高域周波遮音値 H = 34 dB、中域周波遮音値 M = 29 dB、低域周波遮音値 L = 20 dB



H7B

SNR
31dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	14.7	20.4	32.3	39.6	36.2	35.4	40.2
標準偏差 (dB)	1.8	2.6	2.5	2.2	2.4	4.2	2.4
想定保護値 APVf (dB)	12.9	17.8	29.8	37.4	33.8	31.2	37.8

高域周波遮音値 H = 34 dB、中域周波遮音値 M = 29 dB、低域周波遮音値 L = 20 dB

3M™ PELTOR™ イヤーマフ H6シリーズ

薄型カップで軽量



H6F/V

SNR
28dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	12.2	18.7	27	32.9	35	36.5	34.4
標準偏差 (dB)	3.4	3.2	2.9	2.1	4.0	2.9	3.9
想定保護値 APVf (dB)	8.7	15.5	24.1	30.8	31.0	33.6	30.6

高域周波遮音値 H = 32 dB、中域周波遮音値 M = 25 dB、低域周波遮音値 L = 16 dB



H6B/V

SNR
26dB

JIS T8161-1:2020による遮音性能より

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
平均遮音値 (dB)	10.9	17.1	25.4	31.5	32.6	36.1	34.8
標準偏差 (dB)	3.5	2.8	1.8	2.6	4.3	3.2	3.6
想定保護値 APVf (dB)	7.3	14.3	23.6	28.9	28.3	32.9	31.1

高域周波遮音値 H = 30 dB、中域周波遮音値 M = 24 dB、低域周波遮音値 L = 15 dB

3M™ PELTOR™ イヤーマフ H9A

イヤーマフの
スタンダードタイプ



H9A

NRR
25dB

ANSI S3.19-1974による遮音性能

周波数 (Hz)	125	250	500	1000	2000	3150	4000	6300	8000
平均遮音値 (dB)	32.6	31.2	31.8	35	36.9	44.1	44.6	47.3	46.7
標準偏差 (dB)	4.6	5.2	5.4	5.4	3.4	4.3	3.9	4.2	3.7

イヤーマフ着用方法



1.

ヘッドバンドを十分伸ばします



2.

ヘッドバンドを頭の上にかけて
カップ部分で完全に耳を覆います



3.

片手でヘッドバンドを押さえながら
カップ部分を動かして、頭に
ヘッドバンドをフィットさせます



4.

装着完了

集中したい時にもおすすめ。こんな使い方が増えています。

- 自宅学習
- 射撃
- 塾の自習室
- 近隣騒音対策
- 読書
- 聴覚過敏対策
- デスクワーク
- など



各種数値は参考値であり、保証値ではありません。仕様及び外観は、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。本書に記載してある事項、技術上のデータ並びに推奨は、すべて当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について保証するものではありません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するかどうかを判断し、それに伴う危険と責任のすべてを負うものとします。売主及び製造者の義務は、不良であることが証明された製品を取り替えることに限定され、それ以外の責任は負いません。本書に記載されていない事項若しくは推奨は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り、当社は責任を負いません。

3M、E-A-R、E-A-Rfit、プッシュインズ、エクスプレス、E-A-Rsoft、スーパーフィット、イェローネオン、クラシック、ウルトラフィット、PELTORは、3M社の商標です。

3M

スリーエム ジャパン株式会社
安全衛生製品事業部
<http://go.3M.com/psd>

Please Recycle. Printed in Japan.
©3M 2023. All Rights Reserved.
OHS-233-H

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで
0570-011-321

9:00~17:00/月~金(土日祝年末年始は除く)